2024（令和6）年度の事業報告書

2024年1月1日から2024年12月31日まで

認定NPO法人みやっこサポート

1，事業の成果

今年度は、これまで積み重ねてきた経験を活かし、より多くのこどもたちにサポートの手を拡げながら、運営の安定を目指しました。その一環として、新たに放課後等デイサービスを開始し一人ひとりに寄り添う支援の幅を広げることができました。

■ 情報支援事業

9 月から、『ささえてネット』のシステム構築を法人内で行えるよう、キントーンとプラグインを活用した取り組みを進めるなど、着実に計画を進めています。

■ 地域福祉促進事業

- **市民の集い場**：地域交流スペースは、不登校のこどもやケガをした子、相談が必要な方など、最小限の方に開放していました。しかし、市内には中高生が安心して過ごせる場が少ないことから、12 月より以前の利用者である中学生数名に開放しました。
- **市民交流活動**：
  - 交流教室では、歌の教室を年間 11 回開催。
  - 9 月からは、教室後に高齢者を対象とした『食堂』を新たにスタート。地域の高齢者の方々が気軽に集まり、温かい食事を囲みながら交流できる場となりました。

■ こども支援事業

- **こども会議**：こどもたちが主体となり、新しいイベントを企画。昨年から続くこども主導のイベントに加え、文化祭などの新たな取り組みも実現しました。自ら考え、行動する経験を積むことで、大きく成長する機会となりました。
- **無料学習教室**：今年度は十分な支援体制を整えることができず、開催を見送りました。
- **みやっこ食堂**：
  - 昼食の『みやっこランチ』を 127 回、 夕食の『みやっこ食堂』を 24 回開催。
  - 延べ 2,162 名のこどもたちが利用し、高校生を含むボランティアも 185 名が参加。地域の温かい支えを感じられる場となりました。
- **みやっこ弁当**：食を通じて見えにくい家庭の課題を掘り起こし、支援につなげることを目標に、食材の配布と合わせて 10 家庭に 1,429 個のお弁当を届けました。
- **フリースペースＩＲＯＨＡ（不登校児童の居場所）**：
  - 125 回開催し、延べ 936 名のこどもたちが参加。
  - 121 名のボランティアがサポート。
  - 高校へ進学したこどもたちの体験を共有することで、不登校のこどもたちが直面する課題を考える機会となりました。
- **ＩＲＯＨＡブランド**：
  - 月 1 回販売している『IROHA CURRY』を、収益事業化し継続しました。
  - 西宮市役所からの注文が増え、こどもたちとともに配達。職員の方々にも温かく迎えら

れ、こどもたちにとっても貴重な経験となりました。

- **ＩＲＯＨＡ文化祭**：
  - IROHA のこどもたちの発案で、家族や関係者とともに楽しめる文化祭を開催。
  - パンや絵ハガキ、ぬいぐるみなど、それぞれが得意なものを作り、販売。自分の力で企画し、何かを生み出す喜びを感じる機会となりました。
- **ＩＲＯＨＡらぼ（不登校児童の学びの機会）**：
  衣装づくり、ギター、英会話、ボードゲーム、調理などの教室を 44 日開催し、延べ 212 名のこども達が参加。 次年度はより専門的な学びを提供できるよう準備を進めています。
- **イベント**：
  - **『こどもと未来を創るプロジェクト』**（他団体との協働事業）11 月 17 日
    『にしのみやこどもフェスタ 2024』を西田公園で開催。
    IROHA のこども達とご家族、スタッフで出店。こどもたちが自ら考え、動く姿に多くの参加者が感動し、大変喜ばれました。
  - **『不登校のこどもの進路を考える集い』** 11 月 23 日
    他団体の支援者を講師に招き、不登校のこどもたちの進路について語り合う場を設けました。

■ **生活サポート事業**

- **相談支援**：他団体やボランティアと協力し、悩みを抱える方々の相談に対応しました。
- **生活サポート**：利用者の口コミにより支援を求める方が増えましたが、ボランティアの確保が難しく、年内で規模を縮小しました。
- **食サポート**：
  - 事務所前でフードパントリーを 23 回開催。
  - 西宮市社会福祉協議会主催のフードパントリーにも協力し、地域の食支援に貢献しました。

■ **介護保険法に基づく事業**

居宅介護支援事業所・訪問介護事業所・介護予防訪問介護事業所の開所に向け、地域のニーズを調査しました。

■ **児童福祉法に基づく障害児通所支援事業**

『ラチェリアン放課後等デイサービス』 5 月 1 日開所

- IROHA のこども達が多く利用し、新しいこども達も増えてきました。
- IROHA では週 1 回しか利用できなかったこども達と、より多くの時間を過ごせるようになり、それぞれのニーズに応じた支援ができるようになりました。

■ **その他の事業**

本年度、法人の目的を達成するために必要なその他の事業は特に実施しませんでした。

２，地域連携

西宮市、西宮市社会福祉協議会、地域の各団体、他のＮＰＯ法人等との連携により、社会課題の解決、緩和に向けての取り組みを実施することができました。

３，事業の実施に関する事項

（１）特定非営利活動に係る事業

事 業 名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の 実施日時 (B)当該事業の 実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者	事業費の金額（概算） (単位：千円)
① 情報支援事業	要支援者に必要な社会資源の情報を掲載した福祉情報サイトの構築、運営	(A)随時 (B)法人事務所 (C)6名	(D)西宮市民･その他	1,048
② 地域福祉促進事業	市民の集い場：事務所や施設等を利用した、市民の第三の居場所づくり ｱ)地域交流スペース	(A)平日 10:00～14:00 (B)WE-SPACE ﾚﾝﾀﾙｽﾍﾟｰｽ SUN-TA (C)4名	(D) 西宮市民・その他	119
	市民交流活動：市民のコミュニティづくり、楽しみづくり、市民生活の向上を目的としたイベントや教室、勉強会などの開催 ｱ)高齢者の『歌の教室』 ｲ)食堂 ｳ)その他のイベント	(A) ｱ)第2 木曜日 10:00～11:30 ｲ)第2 木曜日 11:30～12:30 ｳ)随時 (B)ﾚﾝﾀﾙｽﾍﾟｰｽ SUN-TA その他 (C)4名	(D) 西宮市民・その他	
③ こども支援事業	ｱ)無料学習教室 ｲ)みやっこ食堂 （こども食堂） ｳ)みやっこ弁当 （こども弁当） ｴ)フリースペース IROHA （不登校児童の居場所） ｵ) IROHA らぼ （不登校児童の学び場） ｶ)その他、こどもとその家族の支援を目的としたイベントなど	(A) ｱ)未開催 ｲ)昼：毎週 月・水・金曜日 12:00～13:00 夜：月2回金曜日 17:00～19:30 ｳ)毎週 火曜日 15:30～17:00 ｴ)毎週 月・水・金曜日 9:00～15:00 ｵ)毎週 火曜日 10:00～14:00 ｶ) 11月17日 『にしのみやこどもフェスタ 2024』 11月23日 『不登校のこどもの進路を考える集い』 (B) WE-SPACE ﾚﾝﾀﾙｽﾍﾟｰｽ SUN-TA 屋外 (C)48名	(D) 西宮市民・その他	9,464
④ 生活サポート事業	市民の生活に必要なサポート	(A)随時 (B)事務所 支援を実施する場所 (C)6名	(D) 西宮市民・その他	559

⑤ 介護保険法に基づく居宅介護支援事業および介護予防支援事業	居宅介護支援事業所 訪問介護事業所 予防訪問介護事業所	(A)随時 (B)事務所 (C)3名	(D) 西宮市民・その他	0
⑥ 児童福祉法に基づく障害児通所支援事業	ラチェリアン放課後等デイサービス	(A) 5月～6月 月・水・金曜日 7月～8月 月・水・木・金曜日 9月～ 月・火・水・木・金曜日 学校開校日 14:00～17:00 学校休校日 11:00～17:00 (B)ﾚﾝﾀﾙｽﾍﾟｰｽ SUN-TA (C)12名		5,908
⑦ その他この法人の目的を達成するために必要な事業	定款第5条第1号～第6号には規定されていないものの、法人として実施が必要となった事業について、定款第3条及び第4条に規定する範囲内において、単年度又は試験的に限り実施する。			